



New World La Plume Niseko Resort (上)、E-horizon Resort Premium 瀬底 (左)、Yu Kiroro (右)

不動産業などさまざまな業務を行うイーホライズングループ。中核を担う「イーホライズン」は、札幌を拠点に不動産業全般を手掛ける。国内の市場が変化する中、2017年から海外事業に注力。海外投資家に日本の物件を販売する。物件購入後は不動産管理に加え、納税管理や確定申告もサポートして外国人顧客の資産管理を担い、好評を得ている。

テーマパーク建設中で注目が高まる沖縄北部エリアで高級リゾート物件を建築販売するほか、海外でも国際展示会の出店やセミナーなどを開催。セミナーは台湾、香港、上海、スペインでの開催実績がある。現在は中国、台湾、マレーシア、ベトナム国籍の外国人を雇用し多言語によるサポート体制は盤石だ。海外オーナーとの契約数は300件以上にのぼる。

23年からは外国企業とも連携。ニセコでは香港の企業が開発した物件「New World La Plume Niseko Resort」を、キロロではタイの企業が開発した物件「Yu Kiroro」

# 道内初 イーホライズンが

## 「SMDC」と業務提携

### パートナー販売を開始

フィリピン大手デベロッパー「SMDC」と業務提携

こうした中、同社が最も注目するのがフィリピンだ。11月には同国の不動産会社「SMDC」と業務提携。24年からマンションなど現地物件のパートナー販売を開始する。SMDCはフィリピン最大規模の企業複合体「SMグループ」の一員で、同国を代表する不動産開発業者だ。

現在、フィリピンは高度成長期を迎えている。政府の大規模な投資でインフラ整備やビジネス、観光産業が急激に成長し、労働者や観光客も増加の一途だ。

海外事業部長の甲靖行氏は「経済成長が著しい今のフィリピンは不動産投資の大きなチャンスです」



工藤幹氏



甲靖行氏

「制限を超えない範囲で外国人にコンドミニアムの所有権を認めています。また、オフィスや住居、旅行者向けの宿泊施設に継続的な需要拡大が期待できます」と話す。

イーホライズングループ各社の役員を兼務する工藤幹氏は「投資は自由な選択です。適切な情報発信や誠実さ、安心感を大切に、お客様さまと対話を重ねていきます」と話す。



現地の大手デベロッパー「SMDC」と業務提携



24年に販売開始予定のフィリピンのマンション

問い合わせ：イーホライズン ☎011-621-6330 info@e-horizon.co.jp